

I. 地区の概要

本組織は、鯖江市東部に位置し、地区内を浅水川、鞍谷川、河和田川、穴田川が流れる緑豊かな田園地帯である。協定区域は、4小学校区、3土地改良区、21集落と広範囲にわたっている。昔から稲作を中心とした農業を主産業としたが、近年、転作作物として取り組んできた六条大麦や大豆、そば、さばえ菜花等の栽培が定着し、四季折々に水田を彩っている。また、本地域内には、国道8号線、JR北陸線、北陸自動車道及び北陸新幹線（工事中）などの交通網が走り、鯖江市の交通要所となっている。

| | | | | |
|-------|------------|-------|--------------|---------|
| ◇活動内容 | 農地維持 | ◇取組面積 | 田 | 480 ha |
| | 資源向上（共同） | | 畑 | 7 ha |
| | 資源共同（長寿命化） | | 草地 | 0 ha |
| | | | 農業者以外 | 2,162 戸 |
| | | | 団体 | 64 団体 |
| | | | 自治会、女性会、子供会等 | |

II. 主な取り組み

【農地維持】

◆本組織は、鯖江市東部に位置し、地区内を浅水川、鞍谷川、河和田川、穴田川が流れる緑豊かな田園地帯である。協定区域は、4小学校区、3土地改良区、21集落と広範囲にわたっている。昔から稲作を中心とした農業を主産業としたが、近年、転作作物として取り組んできた六条大麦や大豆、そば、さばえ菜花等の栽培が定着し、四季折々に水田を彩っている。また、本地域内には、国道8号線、JR北陸線、北陸自動車道及び北陸新幹線（工事中）などの交通網が走り、鯖江市の交通要所となっている。

【資源向上（共同）】

◆地域各地で学校教育や地域交流の場とし、ビオトープを活用した環境学習会、水路での生き物調査、水質モニタリング調査及び景観用植物の植栽など環境活動についても多岐に渡って実施している。

◆地元の弦楽四重奏団よりバイオリン演奏の練習場としてファームポンド（配水槽）の利用の申し出があり承諾したところ、練習演奏の響きが地元へ知れ渡り、コンサート開催の声が上がった。土地改良施設をPRする良い機会になるとコンサートを開催し、土地改良施設の種別や役割、多面的機能の取組についてパネル展示を実施するなど新しい形での活動PRを実施した。

◆小学校授業の一環として、中河小学校、エコネットさばえと連携し、農業体験を通じた伝統的農法（手植え、稲刈り、はさ掛け等）の保全・継承する活動を実施。



【資源向上（長寿命化）】

◆現地調査、測量、設計書作成、工事施工などを直営で実施する“直営施工応援隊”を設置した。応援隊は地域内の土木作業や重機オペレーター等の経験者を中心に構成されており、集落には、工事打合せ、工事施工、施工監督等への参加を要件とし、直営施工の意思表示を行った集落の施設を優先的に実施することで運用している。

